

教員の業績

職名		教授	学位	応用言語学 修士
氏名	カナ	シオタニ ユミコ	役職名	学生支援部長
	漢字	塩谷 由美子		

1. プロフィール	四国学院大学英文学士 南カリフォルニア大学応用言語学部修士課程修了			
2. 主な担当科目	日本語、日本事情、基礎演習			
3. 専門分野	日本語教育 言語習得 社会言語学			
4. 主な研究テーマ	外国人留学生のアクティブラーニングによる能動的学習と論理的思考の育成 ビジネス日本語教育、日本語学習の会話スキーム			
5. 主な研究業績	著書	『日本語テスト問題集』凡人社, 1992(共著)		
	論文	「学部留学生を対象としたことばと文化の教育を考える—能動的学習の促進を目指す「日本事情」科目を通して—」『言語文化教育研究会第2回研究集会 in 金沢 報告集』言語文化教育研究会, 2015年12月(共著)		
		「大学教育における「日本事情」科目の位置づけに関する一考察: ディベートを用いた論理的思考育成の試み」日本語教育方法研究会誌 22(1), 日本語教育方法研究会, 2015年3月(共著)		
		「学部留学生対象の「日本事情」科目に関する一考察—日本文化・社会への能動的な関わり(共著)を促進する授業実践に向けて」『富士論叢』第58巻 第1号, 東京富士大学学術研究会 2013年		
		「能動的学習の促進を目指す外国人留学生の「日本事情」科目—多人数クラスにおけるディベートの導入とその検証—」『富士論叢』第57巻 第1号、東京富士大学学術研究会、2012年		
		「ボランティアが参加する文法・会話練習の教室活動」『津田塾大学 言語文化研究所報』第26号、津田塾大学 言語文化研究所、2011年		
	その他の研究活動	「高度外国人材に求められるビジネス日本語フレームワークの構築—直観的手法を中心に—」沖縄県日本語教育研究会第13回大会研究発表, 2016年3月(共著)		
		「学部留学生を対象としたことばと文化の教育を考える—能動的学習の促進を目指す「日本事情」科目を通して—」『言語文化教育研究会第2回研究集会, 2015年6月(共著)		
		「日本語学習者会話データベース」、国立国語研究所ホームページ『日本語教育ネットワーク』、旧国立国語研究所、2010年		
		「ストラテジーデータ」、国立国語研究所ホームページ『日本語教育ネットワーク』、旧国立国語研究所、2010年		
『「言語学習の個別性とその対応に関する研究会」報告』、『津田塾大学 言語文化研究所報』第25号、津田塾大学 言語文化研究所、2010年				
日本語教育方法研究会第44回研究会「大学教育における『日本事情』科目の位置づけに関する一考察—ディベートを用いた論理的思考育成の試み—」2015年3月28日				
東京富士大学公開講座「外国人留学生の能動的学習の促進を目指して」2013年11月29日				
日本語教育学会研究集会第10回関西地区「『日本事情』科目におけるディベートの導入—多人数クラスでの能動的な学習活動の促進を目指して—」, 2012年3月				
6. 所属学会	日本語教育学会、日本語教育学会ビジネス日本語研究会			
	津田塾大学 言語文化研究所 言語学習の個別性とその対応に関する研究会			
	初年次教育学会、日本語教育方法研究会、第2言語習得研究会			
7. 主な社会活動、資格、その他				